

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
J29109	子どもの遊び I	荒牧 光子	1年次・後期	講義・2単位	保育士選択必修

授業の概要 / Course Outline
子どもをとりまく様々な文化的環境について学び、子どもの発達に深く関わる「子ども文化」の機能についての理解を深める。保育士・幼稚園教諭として、活動を実践していく際に必要な能力と知識と実践力を形成する。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
子ども遊びに関心を持つ	A-② C-②
活動を組み立てるマネジメントを学ぶ	A-② B-①
教材創作の方法を学ぶ	A-② C-②
遊びの種類を増やし保育士・幼稚園教諭としての実践力を身に着ける	A-② C-①

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	50%	指定された課題への取り組みにより評価
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	50%	授業内での聞く姿勢や実践への積極的な参加

教科書 / Textbooks
使用しない。毎回資料を配布します

参考書 / Reference Books
特に使用しない。毎回プリントや資料を配布する

予習・復習 / Preparation・Review
授業スケジュールで示した授業内容について予習をする。授業後は、自分なりのノートづくりをする。(予習復習の時間は90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
授業内容を各自ノートにまとめる。

特記事項 / Special Note
積極的な参加が必要最低条件となる。また、保育所、幼稚園への就職希望者は履修することを推奨する。 【実務家教員】子どもルーム指導員など長年子どもと遊びを通して関わった経験をもとに、伝承遊びなど様々な遊びを実践を交えながら講義する。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	子どもにとって遊びとは何かを考える
	昔から子どもの世界にあるもの。また今の時代にもつないでいきたいものは何かを考える。
02	子どもと歌遊び
	音楽表現。十分に体を動かす心地よさを知る。創作しよう。
03	表現遊び・新聞紙遊び
	「身体表現」体づくり運動(多様な動きをつくる指導方法を理解する)
04	伝承遊びの体験
	身体感覚的・情緒的な経験を通して遊びのおもしろさを体験する
05	少人数遊びを考える
	2人～4人の少人数で遊べる遊びを理解する
06	身体表現としての鬼ごっこ
	多様な身体表現としてのバリエーションを知る
07	全体遊び・体育遊び
	遊びの中で多様な動きを経験し、運動全般にわたる基本的な動きを身につける
08	課題解決
	課題を達成することで仲間意識を育てる
09	子どもと造形遊び I ハンカチ遊び
	ハンカチを使って どんなものができるか考えよう。
10	造形遊び II タオル遊び
	フェイスタオルを使って遊びを考えよう
11	折り紙遊び I
	定番の折り紙5種類は覚えよう
12	折り紙遊び II
	折ったり切ったりして遊べるものを作る。
13	身近なものでおもちゃづくり
	身近なものを使っておもちゃ作りの楽しさ・創造性を知る
14	創作
	学んだことを参考にグループで遊びを創作する
15	まとめ
	創作発表 遊びについての振り返りを行う